

(様式6)

令和7年度 林分条件調査表

森林管理署	下北森林管理署	
物件番号	3	
物件名	森林環境保全整備事業(釜ノ沢国有林)	

林小班	保安林 種別等	主要樹種	林 齢	事業区分	伐採方法	面積 ha	伐 採 率 %	平均 胸高 直径 cm	立木資材量			生産量			予定作業量																	最寄り市町村から の距離 km	備 考		
									本数	材積 m³	m³/本 m³	N m³	L m³	計 m³	伐倒		集・造材		小運搬巻立				森林作業道作設		林地保全		土場作設等 h	砂利 数量 m³	薬剤 散布 (スリ ン) ℓ	鉄板 規格・枚数					
															方法	数量 m³	方式	数量 m³	フォワーダ 片道運搬距離 m	数量 m³	グラブ付きトラク 片道運搬距離 m	数量 m³	林地傾 斜 緩・中・急	延長 m	2種 編柵 m	緑化 m²									
895は4	水涵保	スギ	51	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	4.26	33	20	1,734	567	0.33	192	3	195	全木	567	プロセッサ	195	815	195			中										川内庁舎	6.5	
895は5	水涵保	スギ	50	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	8.39	33	20	4,572	1,549	0.34	523	10	533	全木	1,549	プロセッサ	533	507	533			中										川内庁舎	7.1	
895は6	水涵保	スギ	50	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	5.07	33	20	2,059	674	0.33	229	4	233	全木	674	プロセッサ	233	1343	233			中										川内庁舎	6.5	
895は7	水涵保	スギ	49	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	2.17	33	20	883	289	0.33	98	2	100	全木	289	プロセッサ	100	1099	100			中										川内庁舎	6.5	
合計						139.39			76,629	25,608	0.33	9,745	255	10,000		25,608		10,000		10,000		0		16,685m	0	0	BH 0.45 20 WL 1.3 1.4 10		3600 (150倍希 釈後の量)						

- 1 量の端数は単位以下第1位を四捨五入し、単位止めとする。
2 面積は伐採面積とする。
3 森林作業道作設の林地傾斜欄は以下の区分とする。
緩:0° ～20°、中:20° ～30°、急:30° 以上
4 森林作業道作設の土質等欄は、作設に当たり特に留意する必要がある場合に記載する。
5 最寄りの市町村役場(支所含む)からの距離欄は、物件番号毎の代表箇所について市町村役場を記入し、距離(。
6 伐採箇所、土場、森林作業道作設予定線(既設集材路含む)、編柵および沢については、作業計画図に図示する。
7 その他必要な項目があれば備考欄に記載する。

3号物件

林小班	森林作業道延長距離	
889い3外30	概ね	16,685 m

別紙

検知業務請負作業内訳書

素材検知業務請負(釜ノ沢国有林)

単位: m³

物件番号	材 種	作 業 工 程	予 定 数 量	備 考
第3号	素 材	(1)の業務	4,000	
		(2)の業務	2,000	
		(5)の業務	4,000	
		合計	10,000	

検知業務請負(作業内容)

- (1)の業務 素材の長級・径級を測定、木口表示を行い、指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (2)の業務 素材の長級・径級を測定、品等格付け、木口表示を行い、指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (3)の業務 素材の長級・径級を測定、品等格付け、木口表示を行い、トラック運材の積み込み本数を確認し送状に記載・交付する作業、及び最終貯木土場において指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (4)の業務 素材の長級・径級を測定、品等格付け、木口表示を行い、材積計算を行い、送状(概算引渡物件明細書)を交付し、スプレーの塗布を行う作業。
- (5)の業務 低質材及び低評価一般材の層積検知(縦、横、高さを測る)を行い指定野帳に記載し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。

本ページより2枚追加する。

◎ 機械地拵条件因子表

[illegible]

◎ 植付条件因子表

[illegible]